

○文化財建造物修理技術者

やまもと かつみ  
山本 克巳氏

昭和6年9月2日生（84歳）

[略歴]

同人は、昭和29年3月に神戸大学工学部建築工学科を卒業後、同年4月より重要文化財福智院本堂修理工事に従事した。それ以降、奈良県の文化財建造物修理技術者として数多くの修理事業に携わり、35有余年の長きにわたって文化財建造物の修理事業に精励し、貴重な国民的財産である文化財の保護に貢献してきた。

在職中に担当した保存修理事業は、東大寺山内の重要文化財建造物をはじめ、奈良県内各地に所在する建造物20数棟の多数にのぼる。事業においては、まず技術職員として出張所主任を補佐し、現場技能員と協調して修理事業の円滑な推進に努めた。昭和53年9月以降、出張所主任となってからは、それまで培った豊かな経験と知識を遺憾なく発揮して事業の運営に当たるとともに、後進技術者の育成にも尽力した。

建造物の修理に当たっては、常に優れた技能を遺憾なく発揮し、所期の目的を果たした功績は多大であり、奈良県を退職後は伽藍復興事業を進めていた薬師寺に請われて招かれ、仏堂復興事業と山内に所在する文化財建造物の保存に尽力した。

以上のように、同人は昭和29年3月以降、国宝・重要文化財建造物等の保存修理に一貫して関与し、技術・知識の継承に尽力した。